



2011年4月21日

<ご参考資料>

*2011年4月21日にシンガポールで発表されたプレスリリースの抄訳です。

インテルとマイクロン

シンガポールでNAND型フラッシュメモリー事業を大幅に増強

～ 30億米ドルを投資した最先端工場をリードするNAND型フラッシュメモリーを生産、
さらに約1,200人の現地雇用を創出 ～

インテル コーポレーション（本社：米国カリフォルニア州サンタクララ）とマイクロン テクノロジー社（本社：アイダホ州ボイジー）は本日、IMフラッシュ・シンガポール社を正式に開設し、両社のNAND型フラッシュメモリー合併事業を大幅に拡大すると発表しました。

総投資額 30億米ドルの最新鋭工場では、今後約1,200人の追加雇用を行い、業界をリードする25nm（ナノメートル）プロセス技術に基づくNAND型フラッシュメモリーの増産を進める計画です。リー・シェンロン首相をはじめとするシンガポール政府関係者が参加する式典で、両社は最先端技術の300mm（ミリメートル）ウェハー工場の操業開始を発表しました。

インテルとマイクロンの合併会社であるIMフラッシュ・テクノロジーズ（IMFT）は、2010年半ばからシンガポール工場において25nmプロセス技術に基づくNAND型フラッシュメモリーの製造を始めていましたが、今回の拡大を受け、2011年後半までにフル稼働体制に入る予定です。

IMFTは、シンガポールの新工場以外にも、米国ユタ州リーハイとバージニア州マナサスの2カ所に合併の製造工場を有しています。インテルとマイクロンは先ごろNAND型フラッシュメモリーの業界最先端となる20nmプロセス技術を発表し、IMフラッシュ・テクノロジーズの各工場でも2011年中に同技術での生産を予定しています。

マイクロン テクノロジー社について

マイクロン テクノロジー社は、先進的な半導体ソリューションを提供する世界的大手企業です。マイクロンは、世界全域での事業活動を通じ、最先端のコンピューター、家電製品、ネットワークワーキング、組み込み製品、モバイル機器などに使用される、DRAM、NANDおよびNORフラッシュメモリー全般、およびその他の革新的メモリ技術、パッケージングソリューション、半導体システムなどを製造・販売しています。マイクロン テクノロジー社の普通株式はNASDAQにMUのコード名で上場取引されています。マイクロン テクノロジー社に関する情報は、www.micron.com をご覧ください。

インテルについて

シリコンの技術革新で世界をリードするインテルは、人々の仕事と生活をさらに豊かにする先進的な技術と製品を開発、イニシアチブを推進していきます。インテルに関する情報は、www.intel.co.jp で入手できます。

- * Intel、インテル、Intel ロゴは、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- * マイクロンおよびマイクロンのロゴは、マイクロン テクノロジー社の商標です。
- * その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

インテル株式会社
広報室 荒木
Tel: (03) 5223-9100 (代表)

マイクロン ジャパン株式会社
才宮 章子
Tel: (0795) 23-6609
E-mail: saimiya@micron.com